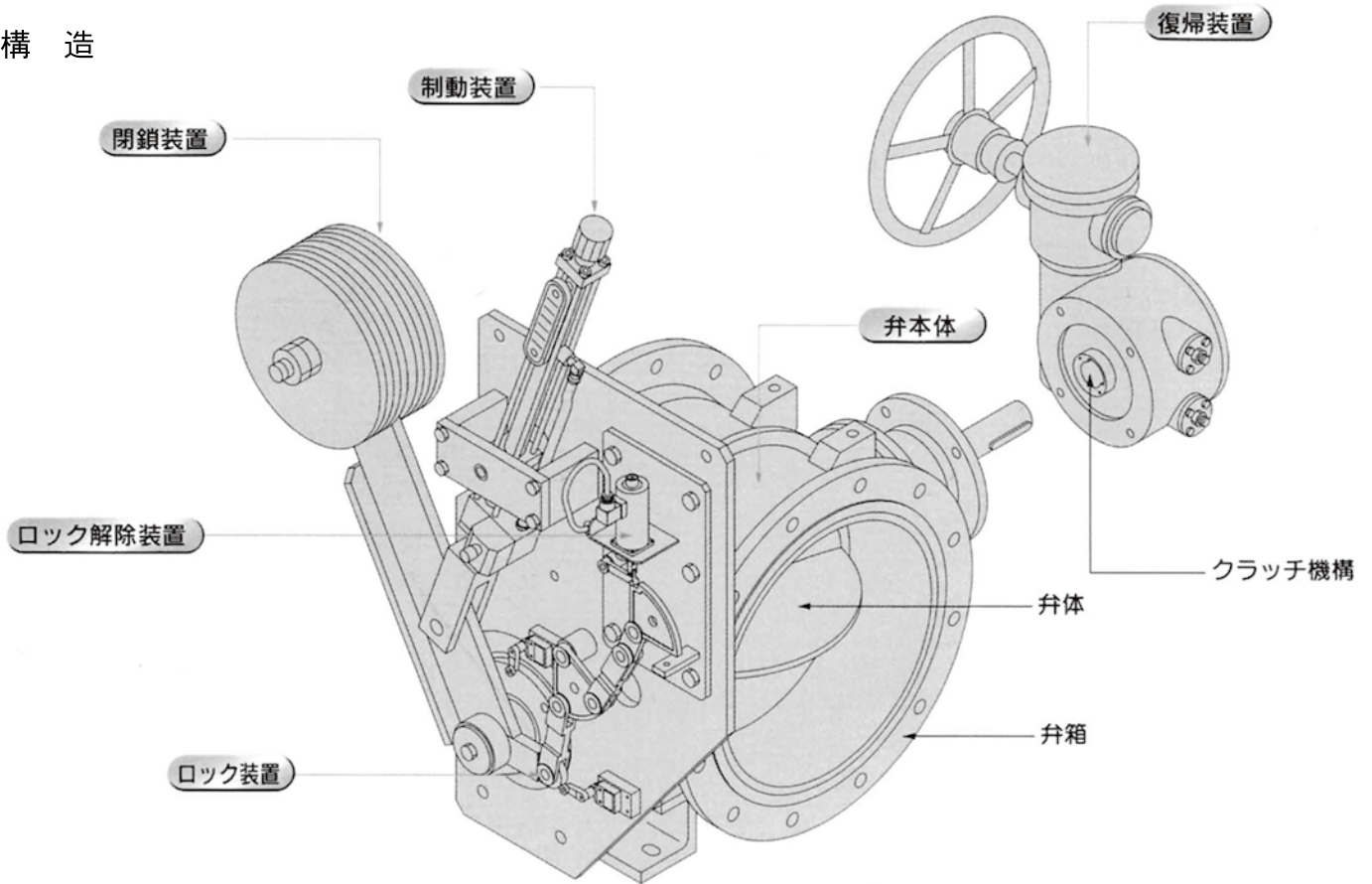


トリガーバルブ(緊急遮断弁)

構造



弁本体

バルブは、横型バタフライ弁で JWWA B138規格に準拠しています。弁箱内面の全面ゴムライニングと弁体の粉体塗装により錆を追放し、全閉時は完全に止水されます。

閉鎖装置

ウエイトの位置エネルギーを利用してバルブを閉鎖しますので、非常時の作動は確実に行われます。

ロック装置

当社独自のトリガー機構を採用しており、小さな力でロックの解除ができます。また、復帰の場合に、バルブを全開にすると自動的にロックし、保持する構造となっています。

ロック解除装置

電気信号(ソレノイド)式と、差圧シリンダ式があり、いずれもコンパクトな設計となっています。

制動装置

油圧シリンダと絞り弁回路を組み合せたものです。バルブ閉鎖時の衝撃を緩和し、ウォーターハンマーを防ぐことができます。また、閉鎖時間の調整をすることができます。(標準の閉鎖時間は約30秒です)

復帰装置

クラッチ機構を介した手動開閉機構により、閉鎖されたバルブを復帰させる構造です。クラッチ機構を利用することにより、バルブを任意の開度に停止することができます。電動復帰式もあります。

標準仕様

弁設計圧力-0.75MPa

(ウエイト設計圧力 0.15Mpa)

面間寸法-JWWA B138に準拠

フランジ形式-JWWA B138に準拠

脚寸法-φ500mm以下は前澤標準バタフライ弁に準拠

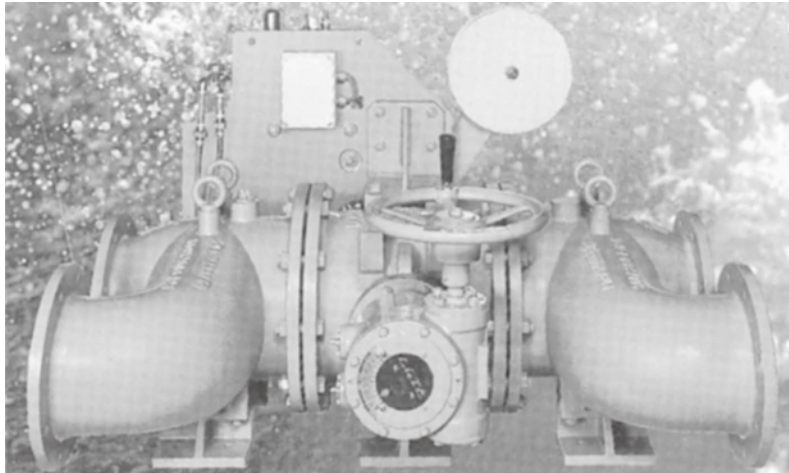
φ600mm以上は JWWA B138に準拠

※価格は別途御照会下さい。

トリガーバルブ(震災貯水槽用緊急遮断弁)

特長

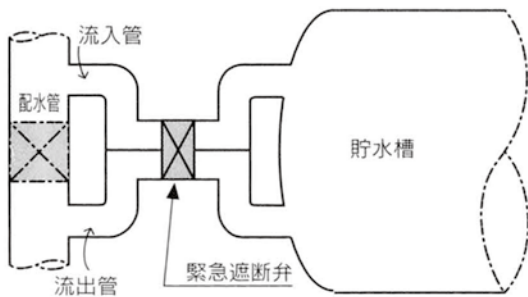
- 分流管との組み合わせにより遮断・解放弁3台分の機能を1台で行う遮断弁
- 遮断弁が1台の為、メンテナンスが容易



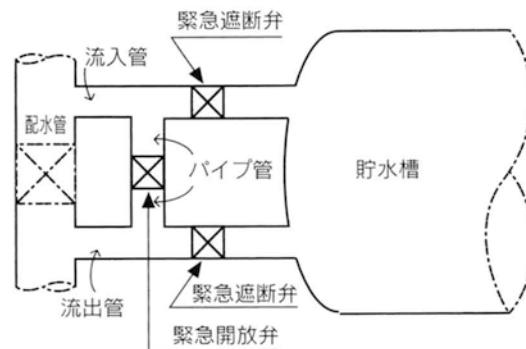
標準仕様

- 呼び径 $\phi 75 \sim \phi 400$
- 仕様流体 上水
- フランジ寸法 JWWA B138に準じます
- 面間寸法 JWWA B138に準じます
- 主要部材質
弁箱 FCD450-10
弁体 “
弁箱弁座 合成ゴムライニング
ロック装置 SCS13 & SUS304
- 感知方式 震度感知、圧力低下感知

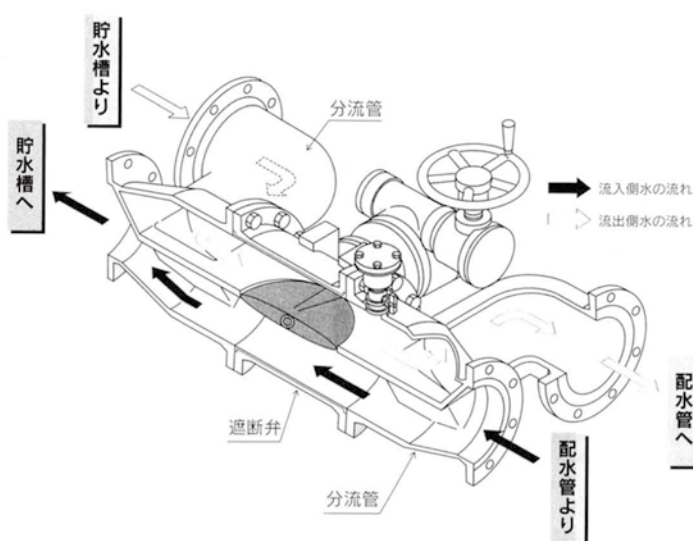
バルブ1台使用



従来形(バルブ3台使用)



通常時の水の流れ(トリガーバルブ全開)



緊急用の水の流れ(トリガーバルブ全閉)

